

わらび WARABI

# 市議会 だより

No. 194

2016・6

## 編集

蕨市議会議会だより編集委員会

TEL/048-433-7733

FAX/048-432-7991

Eメールアドレス

gikai@city.warabi.saitama.jp



## 目次

平成28年度予算を全会一致で可決…	P02
平成28年度予算会派代表質疑 ……	P04
頼高市長のあったか市政を問う ……	P05
6月定例会の日程(予定) ……	P12
3月定例会における賛否結果 ……	P13

## ご意見をお寄せください

にこにこのまん丸ほっぺにギュッと押し当てているのは…そう、わらびりんご！こちらは、昨年6月に、さつき保育園でわらびりんごを収穫したときのワンカットです。大きく実ったりんごに、子どもたちもとても嬉しそうですね。

今後の参考のために、市議会だよりについて、皆さまからのご意見やご感想をお待ちしています。



# 3月定例会において全9会計の 平成28年度予算を全会一致で可決

平成28年度予算総額は455億8千214万3千円(前年度比2.4%増)に

3月定例会は、2月24日から3月24日までの30日間の会期で開催されました。

今定例会では、市長の施政方針表明が行われたほか、「平成28年度一般会計予算」等の議案に対して、多岐にわたる様々な質疑が行われました。

また、3月1日には条例案3件、人事案1件を、3月16日には補正予算案5件を先議(定例会の最終日より前に議決すること)し、原案のとおり可決・同意しました。

3日間にわたった一般質問では、14人の議員が市政の重要課題を取り上げ、執行部の見解を問いました。最終日には、陳情2件を不採択としたほか、35件の市長提出議案を全て原案のとおり可決し、閉会となりました。

平成28年度予算は一般会計232億6千万円、特別会計(全6会計)178億9千100万円、企業会計(全2会計)44億3千114万3千円が原案のとおり可決され、総額で455億8千214万3千円となりました。

平成28年度予算の主な内容は次のとおりです。

## ◆安全・安心なまちづくり

LED化されていないすべての防犯灯をLED化し、電気料金の圧縮等を図ります。

また、振り込め詐欺の未然防止のための通話録音装置を無償で貸与します。

さらに、公共施設等の最適な配置や計画的な維持保全など、長期的な視点に立った施設管理の方針を示す「公共施設等総合管理計画」の策定費用を計上しています。



4月から開園した蕨すこやか保育園(錦町3丁目)

## ◆子育て支援

平成28年4月から錦町及び中央に、新たに2つの民間認可保育園が開園しています。

また、市立保育園では土曜日の保育時間を平日と同様の午後7時までに拡充します。

さらに、南小・北小・塚越小学校区の3か所に、留守家庭児童指導室を新たに整備する費用を計上しています。

## ◆生活困窮者等への支援

生活困窮世帯及び生活保護世帯の中・高校生を対象とした学習教室の実施回数を週1回から週2回へ拡充します。

## ◆障害者支援

地域活動支援センターへの補助金を増額するほか、自立支援事業、通所施設利用者の自己負担軽減助成などの予算を計上しています。

## ◆健康な暮らし

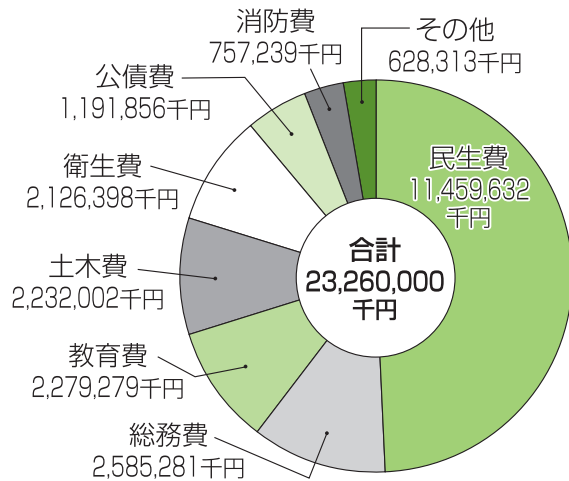
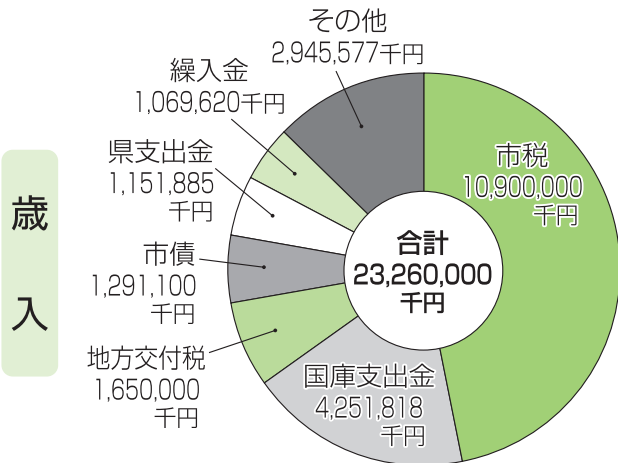
胃がん検診では、60歳以上の方にエックス線検査、または内視鏡検査の選択制を導入します。乳がん検診では、集団検診の実施日数を17日間に拡充します。

また、健康ステーションを設置し、健康長寿埼玉モデル事業を実施する費用を昨年度に引き続き計上しています。



# 平成28年度一般会計予算は 232億6千万円(前年度比2.7%増)に

## 平成28年度一般会計 歳入・歳出予算内訳



市債：前年度比 -3億8,630万 円  
 国庫支出金： // +3億1,276万4,000円  
 地方交付税： // +3億 円

**大幅な増減のあった  
予算科目**

民生費：前年度比 +5億7,959万1,000円  
 総務費： // +5億4,509万8,000円  
 教育費： // +2億8,326万7,000円

◆**母子保健事業**  
 妊婦の方がリラックスして楽しめる優しい音楽のコンサートを開催する費用や、父子手帳を希望者に配布する費用を新たに計上しています。

◆**商業活性化支援**  
 蔵の魅力を効果的に市内外に発信するため、「蔵ブランド」を認定し、フェアへの出



住民主体のいきいき百歳体操を普及促進して健康の増進を図ります

◆**高齢者支援**  
 平成28年度から実施する、高齢者の介護予防と地域で自立した生活を送るための支援を一体的に行う「介護予防・日常生活支援総合事業」に係る経費を計上しています。

また、包括的支援事業では、コーディネート配置をはじめとする生活支援体制の整備や、在宅医療との連携強化、認知症対策の推進等の経費を計上しています。

展やパンフレットの作成に要する費用を計上しています。

◆**中心市街地活性化事業**  
 国への報告資料作成に要する通行量調査やアドバイザー謝礼、中心市街地整備推進機構である「一般社団法人蔵市にぎわいまちづくり連合会」がタウンマネージャーを招へいするための費用への補助などの予算を計上しています。

◆**災害への備え**  
 自主防災会への支援強化として、消火資器材であるスタンバイの普及を図るための購入費を計上しています。

また、家具転倒防止器具の設置は、28年度に限り補助対象を全世帯に拡大するなど、災害対策の強化を図ります。

◆**学校教育環境の整備**  
 「さわやか相談」「教育相談」等の相談事業とともに、教育相談体制の拡充、関係機関との連携を図るため、「教育センター」を福祉・児童センター内に整備し、スクールソーシャルワーカー1名を配置する費用を計上したほか、スクール支援員や特別支援教育支援員の配置に要する経費を計上しています。

◆**生涯学習環境の整備**  
 昨年度に引き続き「わらび学校土曜塾推進事業」や「放課後子ども教室推進事業」、「合宿通学事業」の委託料などを計上しています。

また、市民体育館等の複合施設については、アリーナや屋根、トイレ・シャワー室などの改修を含めた耐震補強等工事費を計上しています。

◆**住環境の整備**  
 蔵駅東口コミュニティ・ショッピング道路整備について、前年度の設計に基づく工事費や、未だ公園整備の設計費を計上しています。

また、錦町土地区画整理事業では、建物26棟分の移転補償金や、仮設住宅2棟の新築、街路築造や舗装新設などの工事費を計上しています。



駅東口コミュニティ・ショッピング道路を整備してにぎわいを創出します

# 安全・安心くらし応援あったか市政の推進を

## 予算編成方針 地域経済等の状況

**議員** 予算編成の方針、及び優先した重点施策の基本的な考え方は、

**総務部長** 将来ビジョン、市長マニフェストの本格実施予算として、「安全で

安心できるまち」にぎわいあふれる元気なまち「みんなにわたたくだれもが住みやすいまち」の未来に向けた行財政運営を4つの重点方向とし、防災対策、子育て支援に思い切った予算措置を講じた。

**議員** 市民税の積算は、

**総務部長** 市民税個人分は前年度とほぼ横ばい。法人分は税制改正による減額を考慮し、調定実績に基づき4千720万1千円増の5億8千519万4千円。

**議員** 経済状況、個人所得、経営状況の見通しは、

**総務部長** 個人所得については、やや上向き傾向にあるものの実質賃金が上がっていないことから、ほぼ横ばいと見込む。市内の企業業績は、上向き傾向にあると考えるが、日本経済の状況等を踏まえると先行きは不透明。

## 公共施設の耐震化・維持管理

**議員** 公共施設の維持管理

**議員** 耐震化等の基本方針及び今年度の事業は、

**総務部長** 策定予定の公

共施設等総合管理計画で、維持管理や耐震化方針等の基本的方針を示す。今年度は、錦町児童館、消防署塚越分署、図書館の耐震診断に1千189万3千円。市民会館・中央公民館等の複合施設の耐震設計に3千832万円。市民体育館・北町公民館等の複合施設の耐震補強等工事に約10億円を見込む。

**議員** 公共施設等総合管理計画の基本的方向性は、

**総務部長** 27年度作成の公共施設等マネジメント白書を基礎資料とし、国の指針を基に公共施設等の最適な配置や計画的な維持保全等、長期的な視点で施設管理方針を示す。

## 生活困窮者・生活保護受給者への学習支援

**議員** 事業内容について、

**健康福祉部長** 生活困窮世帯や生活保護世帯の中・高校生を対象にした学習教室の開催と、保護

## 日本共産党 鈴木 智



者対象の家庭訪問を実施。適切な進路の選択、充実した高校生活の実現等により貧困の連鎖を断ち切り、自立の促進に寄与。学習教室を週2回に拡充。

**議員** スクールソーシャルワーカー等教育委員会との連携で充実を。

**議員** 今年度当初の定員数と在籍児童数、待機児童数の見込みはどうか。

**健康福祉部長** 定員は12室で計45人、在籍予定数は計581人。また、待機児童数は37人。

**議員** 整備の計画は、

**健康福祉部長** 南小は夏ごろの供用開始を目指す。ただし、希望者急増により4月1日から、南町デ

ィサイビスセンター跡地で暫定的に実施する。北小は現在の北町Aを2階建てにして、塚越小は隣接するちびっこ広場に新設し、それぞれ平成29年4月からの開設を見込む。

## 平成28年度一般会計予算 会派代表質疑

3月定例会では、新年度一般会計予算に対して、各会派の代表者が質疑を行いました。今回は新生会の代表者が急病により欠席したため、日本共産党・公明党の代表者ののみとなりました

## 人と地域が輝く市政の実現に向けて、平成28年度予算編成を問う！

### 予算編成方針について

**議員** 「コンパクトシティ」の成果と今年度予算の反映事業、そして財源確保の考え方はどのようか。

**総務部長** これまでの成果の主なものは、保育園及び公民館の耐震化、家具転倒防止対策、認可保育園の整備、35人程度学級の実現、健康アップサポーターの養成、がん検診の充実などを実施した。今年度予算の反映事業は、市民体育館等複合施設の耐震補強等工事費用、防犯灯をすべてLED化するためのリース費用、新たな民間認可保育園の管理運営費、留守家庭児童指導室増設の費用、駅東口のコミュニティ・ショッピング道路整備費用などを計上している。

**議員** 財源については、市税等の収納率の向上や使用料の見直しなどにより、その確保に努める。

**議員** 固定資産台帳整備支援委託料、公共施設等総合管理計画策定委託料の委託内容と今後の活用についてはどのようか。

**総務部長** 固定資産台帳整備支援委託の内容は、固定資産の棚卸しや資産評価の基本方針の作成な

どとともに、専門的な知識を有する業者に整備の支援を委託するものである。固定資産台帳は、資産管理やコスト分析などの行政マネジメントや説明責任の充実などへの活用を検討していきたい。

**議員** 公共施設等総合管理計画策定委託の内容は、公共施設等の最適な配置や計画的な維持保全など、長期的な視点に立った施設管理の方針を示す公共施設等総合管理計画の策定を行うものである。総合管理計画は、今後の公共施設等のファシリティマネジメントの推進や施設類型ごとの個別計画を策定する際の上位計画としての活用を考えている。

**議員** 住民サービスについて、住民票等コンビニ交付システム導入委託料の積算根拠と実施計画についてはどのようか。

**市民生活部長** システムの構築に必要なハードウェア、ソフトウェア、人件費及び住民記録データ等を証

明発行サーバーに反映させる開発費であり、平成29年3月までにシステム開発を行い、6月の運用開始を予定している。

### 安全・安心のまちづくりについて

**議員** 災害予防対策事業の災害対策用備品の購入内容とスタンドパイプの普及推進はどうか。また、家具転倒防止器具設置の計画はどのようか。

**市民生活部長** 災害対策用備品は、避難所運営等に必要な発電機、テント、投光器などの備蓄を進める。スタンドパイプは、大規模災害時、地域の方々による初期消火等を可能にするため、希望する自主防災会に配備することとし、今年度は10台程度を予定している。家具転倒防止器具は、器具の購入及び市内登録業者による設置費用に対して1万円を上限に交付し、今年度に限り、補助対象を市内全世帯に拡大する。

## 公明党 高橋 悦朗

